



ラフィーネ エパゴールド

【発明の名称】「血管病予防に効果を有する食品組成物」

【出願人】国立大学法人山口大学

【発明者】山口大学大学院医学系研究科 教授 小林 誠
准教授 岸 博子

【実施先】オリエンタルバイオ株式会社

<http://www.orientalbio.co.jp/>

ご注文・お問合せ TEL:0120-079-996

【概要】

山口大学小林教授の研究チームは、世界で初めて脳梗塞や心筋梗塞、狭心症のほか、動悸や偏頭痛、めまいなどに関わっているとされる「血管の異常収縮」のメカニズムの解明に成功した。魚油に含まれるEPAに抑制作用があることを突き止めた。

現在一般に市販されているEPA製剤・機能性食品は、EPAの立体構造が考慮されておらず血管病抑制効果がかなり弱い。我々は血管病抑制効果を持つ立体構造を損なわない抽出・精製法の確立に成功した。

また 加齢による肝機能の低下により、EPAの腸からの吸収が悪くなり、効果が出ない場合がある。我々が発見した胆汁酸分泌を促す成分を同時摂取することで、EPAの吸収を大幅に改善することに成功し、EPAの腸からの吸収を高めた。

山口大学出願特許：特許第5186679号「血管病予防に効果を有する食品組成物」に基づき開発血管病予防機能性食品として現在オリエンタルバイオ(株)より商品販売中。